

やる気いっぱい 笑顔いっぱい 元気いっぱい

かがやく山内西の子

山内西小 HP: <http://cms.saga-ed.jp/hp/yamauchinishi-e/>

武雄市立山内西小学校

学校だより No. 34

令和元年 11 月 20 日発行

文責：校長 石橋佳樹

※「学校だより」はホームページからもご覧いただけます。鮮明な画像でご覧ください。

【教室の窓から】～小学校プログラミング教育編～

今回は、31・32号でも取り上げた、本校の研究「プログラミング教育」について少し紹介します。まず、「プログラミング教育の目標」は下記のとおりです。

- 1 コンピュータなどの情報機器が、生活を大きく支えていることに気づき、その仕組みを理解してよりよい社会をつくろうとする態度を育む。
- 2 自分の生活をよりよくするために、問題を解決する手順を論理的に考えられるようにする。
- 3 プログラミングを通して、各教科の知識・技能を、より確実により豊かに身につけることができるようにする。

10月25日(金)の公開授業研究会以降、引き続きの研究実践として2回の校内研修会を開きました。



11/13(水)【3年1組 総合的な学習の時間】

「大豆を育て隊・食べ隊・調べ隊」

2年生に「大豆のすごさ」を分かりやすく伝えるために、プログラミングを修正したり発表の仕方を工夫したりしました。一人一人が、「自分に何が必要か」をよく考えて活動できました。



11/14(木)

【5年1組 社会科】

「工業生産と私たちの暮らし」

我が国の工業地帯・地域の特色をとらえるために、フローチャートに整理しながらクイズを作り、答え合う活動を行いました。試行錯誤しながら、個人で、グループで考え合うことができました。



この「小学校プログラミング教育」は、来年度から新学習指導要領の内容に組み込まれ、本格的にスタートします。子どもたち同様、職員も、よりよい学習の機会を提供できるように、研究に励んでおります。ご家庭でも、団らんの話題にして、お子さんの学びを後押ししていただければ幸いです。